グリーンに包まれた自然体の豊かな暮らしを描く

5月に完成した本社のリノベーションを契機に、インテリアグリーンや庭づくりについて、柏の葉のショップ「Grün（グリューン）」とのコラボが始まっています。その概要や展望について、グリューンの店長（ブランドマネージャー）を務める草野真也さんに編集部矢野がお話を伺いました。

草野 真也さん
グリーンテック㈱ デザイン企画室 室長。休日は美術館や古物店をまわって感性を磨いているそう。

グリーンを活かす、本格的なコラボがスタート

——　柏の葉にあるグリューンとはどういうお店ですか？
草野　植物は「見る」という点と「食べる」という点で、私たちの生活に深い関わりがあります。グリューンは、観葉植物と野菜を使ったスムージーやジュースを提供することで心と体を豊かにするというコンセプトで運営しています。私は観葉植物部門を統括しています。
——　工務店や住宅会社との協業は初めてということですね。
草野　事務所のグリーンや、個人宅の庭づくりなどをご依頼いただくことはあるのですが、本格的な協業は初めてです。室内とお庭の両面から携わることで、視点の違いや季節の変化などを考えた、幾千通りものご提案ができるのではないかと、わくわくしています。

ムクのイエの中庭にて。大敬社長、山森とともに庭づくりの楽しみについて話が弾む。

本社リノベーションや宅地開発に新しい発想を

——　本社ムクのミセをはじめ、ムクのイエの中庭やインテリアグリーンは、どんなことを考えてご提案いただきましたか。
草野　ナルシマさんの建物の室内は、無垢の木を使った柔らかい印象があるので、外構はあえて硬めにしました。ロックガーデン的に岩やシルバーリーフなどを使い少し野性的な雰囲気にして、家に入った時にほっとする、より気持ちが和らぐようにしています。
——　現在分譲中の水海道のプロジェクトでも、お庭のプランニングでご参加いただいています。（3ページ参照）
草野　テーマは自然との共生です。住まいは快適さを保つために外の環境とは区切られた空間になります。また、現代の都会での生活はどうしても機能優先になります。庭づくりの提案で、都会の暮らしと自然の豊かさを融合させて、より健康的な暮らしができることをめざしました。
——　ナルシマの「街に人と緑の繋がりをつくる」という考え方と同じですね。
草野　はい。具体化はこれからですが、どんな街ができるのか、今から待ち遠しく思っています。

さまざまな植物の楽しみ方を提案するグリューン。

今のお住まいもグリーンでリフレッシュ

——　既にナルシマの家にお住まいのお客様の、お庭やインテリアの模様替えに活かすこともできますね。
草野　ムクのミセで扱っている観葉植物はグリューンと同じものですので、ぜひご利用ください。ナルシマスタッフの本領さんにご相談いただければ、店頭にないものもお取り寄せできます。
——　最近の流行やおすすめのグリーンはありますか。
草野　吊り下げるタイプの植物が人気です。それ以外にも、ブロメリアとかビルベルギアが、おすすめ。ちょっと個性的なので、通好みかもしれませんが（笑）。機会があればガラスの器に植え込むテラリウムやパルダリウムなどのワークショップも開催したいですね。
——　できることがたくさんありそうで、楽しみになってきました。緑のある豊かな暮らしづくりを、一緒にすすめていきましょう。

コロナ禍で静かな人気が出てきたというテラリウム。

MUKU ムクのミセ

ムクのミセのおすすめ観葉植物をご紹介します！

ムクのミセInstagramへのアクセスはこちらから！

おしゃれなプランターポットも揃えています！

ムクのミセ コンシェルジュ
本領 亮一

ヒメモンステラ

モンステラの美しい葉が室内の空間に立体感とアクセントを与えてくれます。縦横にツルを伸ばす成長の様子を観察することは、とても楽しいです。ハンギング鉢で空中に広がる美しい葉をお楽しみください。

●鉢カバー／スチールハンギング
φ27cm×H17cm

カラテア・ロセオピクタ

鮮やかな緑色のベースに白い模様が入った表面と、紫色の裏面の葉が美しいです。インテリア性が高く、お部屋にエキゾチックな雰囲気をプラスしてくれます。耐陰性があり、一年中室内で大丈夫です。

●鉢カバー／マンゴーウッド
φ13cm×H17cm

ディフェンバキア・リフレクター

濃緑色に明るい緑色の斑点という特徴的な葉が、豊かに重なった姿が魅力的です。美しい葉の模様や色合いが持続するため、長期にわたって美しい姿を保ちます。育てやすく、乾燥した環境にも比較的耐性があります。

●鉢カバー／マンゴーウッド
φ27cm×H21cm

アンスリウム・ジャングルブッシュ

とても美しく大きな葉が放射状に広がり、存在感があります。室内の空間に柔らかな雰囲気をもたらす美しい姿に、癒されます。育てやすい植物でもあり、長寿なのでおすすめです。

●鉢カバー／マンゴーウッド
φ27cm×H21cm

人と緑がつながる暮らし
en+luck MiTSUKAiDO
エントラック水海道

街並みづくりプロジェクト

STORY. 01

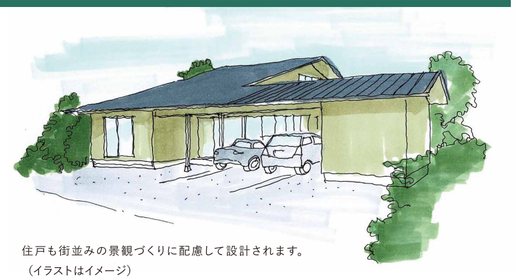
en ＋ luck（エントラック）は、縁と幸運を表す造語。人と自然、人と人がつながる豊かな暮らしへの思いを込めて、水海道の街づくりの名称としました。

住まい手と一緒に、庭から始める家づくり。

美しい庭に癒されるのは、草木の緑が心を和ませ、心地良い日陰や風の流れをつくってくれるから。観て楽しんだり、子どもと一緒に遊んだりできれば、日々の暮らしはもっと豊かになるでしょう。緑には、人と自然をゆるやかにつなぎ、人と人の心を結ぶ魅力があります。つくり手と住まい手が同じ視点を持つことで、人と自然がゆるやかにつながる、街の緑が生まれます。本プロジェクトがめざすのは、土地と庭と家づくりを一体として、緑に癒される自然体の暮らしをつくること。ナルシマと一緒に、庭から考える家づくりを始めませんか。

エントラック水海道／区画・植栽イメージ
両面を道路に挟まれた区画を5つに区分。各区画とも広々とした庭のスペースを確保し、敷地境界にはふんだんに植栽を配します。（イラストはイメージ）

人と緑がつくるコミュニティ。



住戸も街並みの景観づくりに配慮して設計されます。
（イラストはイメージ）

区画内の植栽計画や庭づくりのコラボが決まった「グリューン」の草野さんとも打ち合わせが進行中。

本プロジェクトのイメージビデオが完成、公開中です。ぜひご覧ください。

SUMAIKOUBO NARUSHIMA CRFTSMANSHIP 職人会

職人紹介 Shokunin File

取手市で 100 年以上続く材木店を継いだのは、成島三兄弟の末っ子でした。
長男である敬司会長の住まい工房ナルシマ設立を機に、成島商店を継ぐことを決意。
それから 30 年、頼れる職人の一人としてナルシマの家づくりを支え続けています。

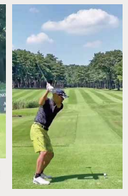
ナルシマの家の材料となる木材は、東京木材相互市場の筑波市場で仕入れ、吹上のプレカット工場で加工して、建築現場に届きます。その流れを仕切っているのが成島商店。「高卒で荒川沖の市場（今はない）に入って修行した」と笑う信司さん。子どもの頃から大工さんの仕事を手伝い、可愛がられただけあって、今でも職人さんからの信頼は絶大です。持ち前の明るい性格と細やかな気配りで、作業しやすい現場づくりに貢献。いい家づくりには欠かせない、木のエキスパートです。

加工した木材を下小屋で保管することも。

有限会社 成島商店
取締役
成島信司（60）
Shokunin File.12
Shinji Narushima

付き合いの長い職人さんと一緒に仕事するのが楽しみ。木のことなら、何でも聞いて！

現場を進める前に、棟梁と打ち合わせ。



沖縄旅行とゴルフが大好き！

MUKU information

MUKU ムクのイエ

見学会開催！

■予約制です
7/28（金）・29（土）
両日とも
① 9:00 ～　②11:00～
③13:00～　④15:00～
ご予約の際にコメント欄に日にちと時間をご記入ください

真夏の今こそ、ナルシマの家のさらっとした空気の違いを体感してみませんか。毎晩寝苦しい、電気代が大変…、そんな悩みのある方は、ぜひご参加ください。

ご予約はこちらから！

はみだしサポート

雑誌『カーサブルータス』（マガジンハウス）7月号の特集は、「旅の目的地にしたい日本全国のショップ55」。表紙の写真と特集記事のトップは、なんとナルシマの母屋をリノベーションした「サンタセッムニ」なんです。一般公開はしていないので、中の様子はなかなか見られません。この機会にぜひ手に取ってご覧ください！（あいざわ）